

## 第2

# 採石計画と対象地域の土地利用

### 1. 採石事業の目安

弊社は現在、小倉地区大和地先において採石事業を行っていますが、引き続きこれに隣接する山林において採石事業の継続的な実施を希望しています。

これらの採石跡地については、その土地・地域にふさわしいかたちで緑地に復することが定められており、上記に示す事業が進められた場合でも、関係者の総意に基づき、適切な緑地としての埋め戻し・復原を図る所存です。

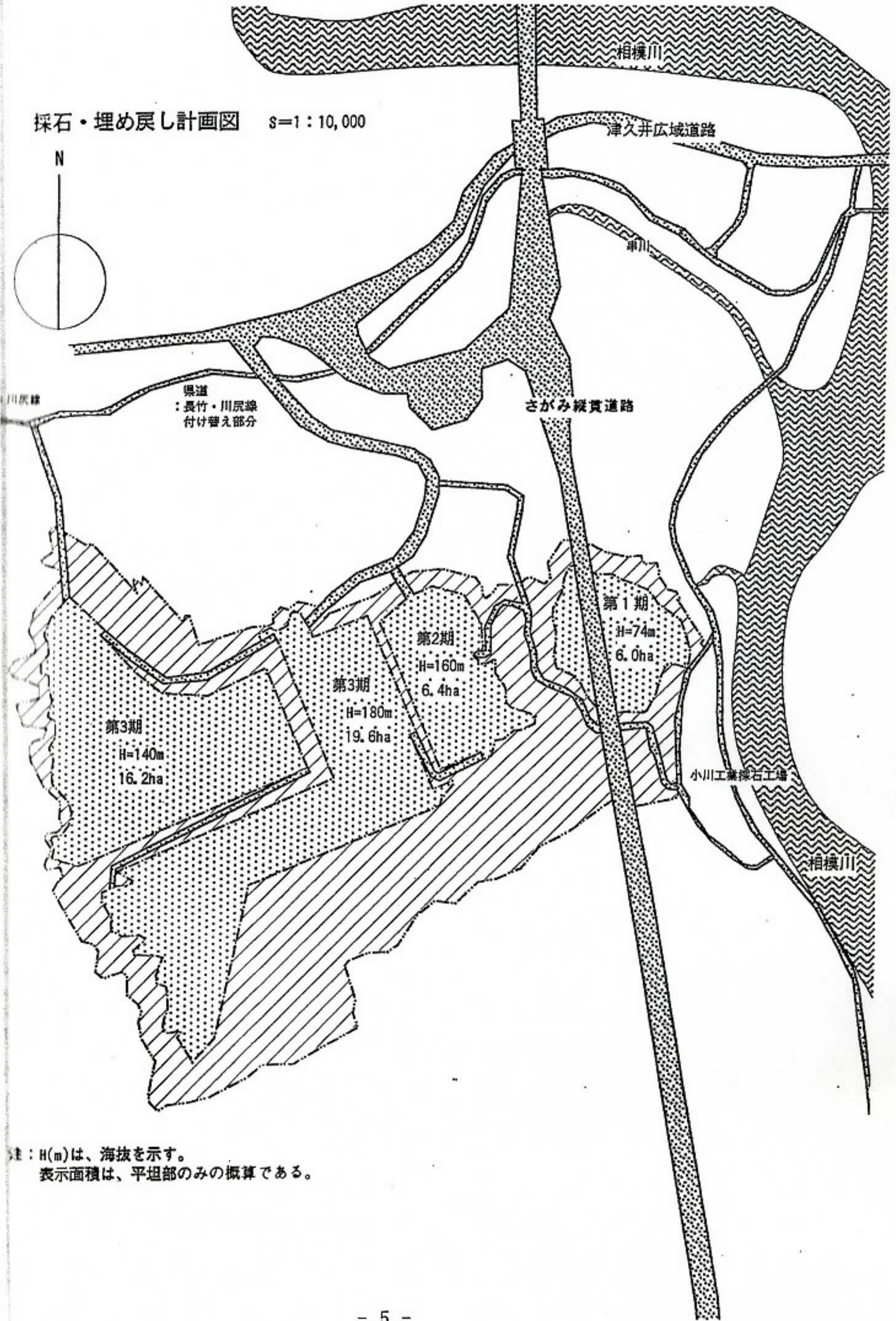
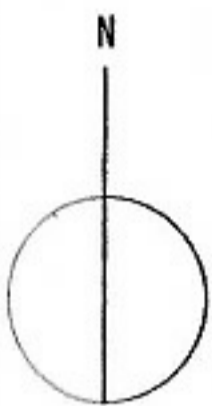
なお、認可区域及び今後に採石を希望する区域は採石・埋め戻し計画及び同図面に示すとおりであり、およそ30余年の採取後に更地として埋め戻される面積は、約48haが見込まれます。

採石・埋め戻し計画

|               | 現在(H. 8)<br>(1996)<br>▽ | H. 18<br>(2006)<br>▽ | H. 28<br>(2016)<br>▽ | H. 38<br>(2026)<br>▽ | H. 41<br>(2029)<br>▽ |
|---------------|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 全体計画          | 現認可区域<br>8年間            | 8年目                  | 拡張区域<br>25年間         |                      |                      |
| 掘削計画          | ← 第1期<br>8年間            | →                    | 第2期<br>13年間          | ←                    | 第3期<br>12年間 →        |
| 埋戻計画<br>(含造成) | 1期目<br>第1期地区 →          |                      | 第2期地区 →              |                      | 第3期地区 →              |

↑  
〈さがみ縦貫道路開通見込み〉

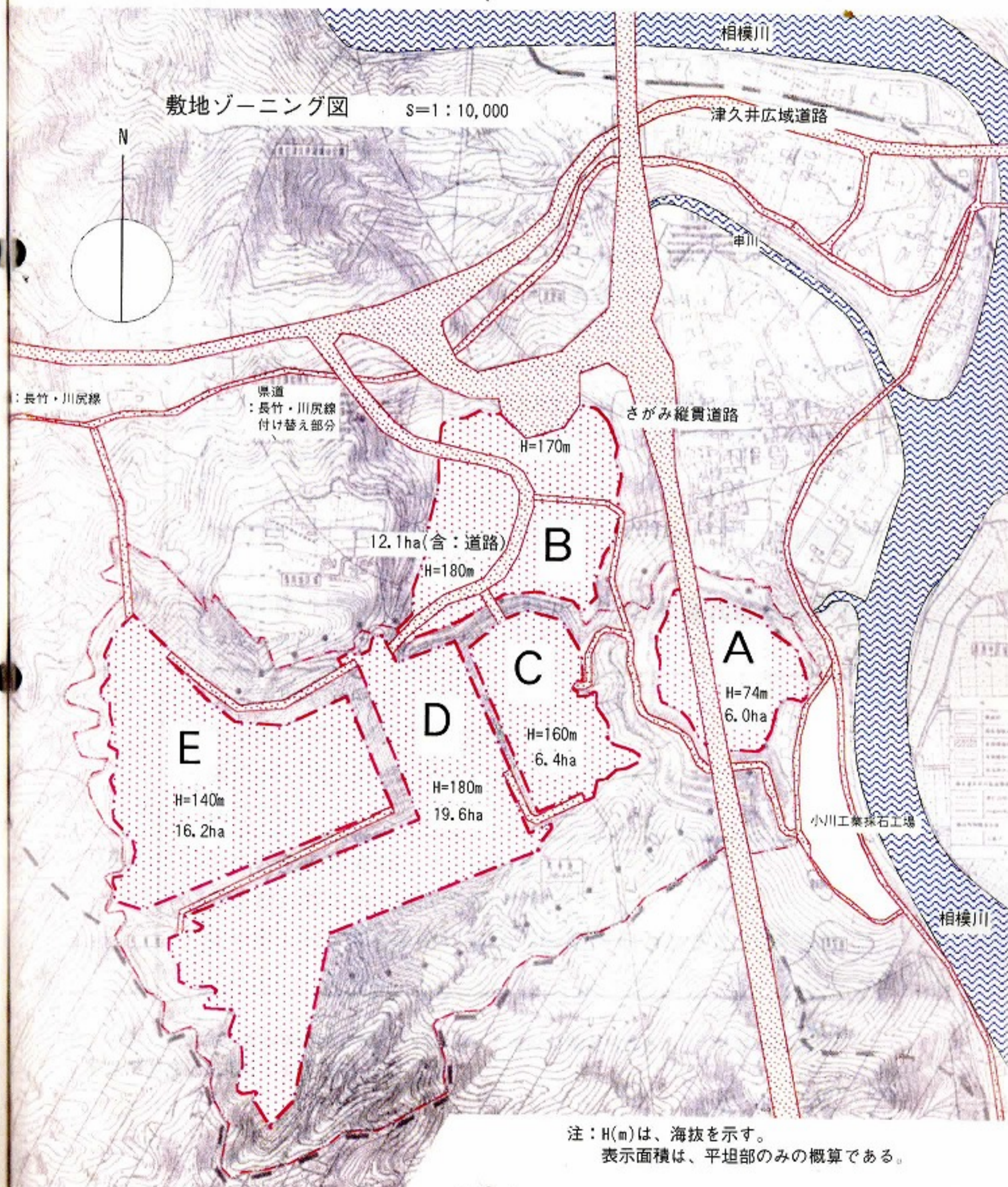
採石・埋め戻し計画図 S=1:10,000



注: H(m)は、海拔を示す。  
表示面積は、平坦部のみの概算である。

### (3) 土地利用のゾーニング

採石・埋め戻しのスケジュールと土地利用上の一体性の観点から、対象地域を以下のAからEの地域に区分します。



A～Eの地域は、次のような特性をみることができます。

|     |  |
|-----|--|
| A 地 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小川工業採石事業所内である。</li> <li>・第1期 6.0ha、標高74m。</li> <li>・現状は更地であり、一部遊水池として利用されている。</li> <li>・他地域と比べ、利用計画に移せる条件が揃っている。</li> <li>・さがみ縦貫道路がここを縦貫し、地域は大きく二分される。</li> <li>・県道大井・上依知線及び相模川に隣接する。</li> </ul>                           |
| B 地 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在農地として利用されている。</li> <li>・第2期 12.1ha、標高170～180m。</li> <li>・ほぼ平坦であり、北に向けて緩やかな傾斜をなしている。</li> <li>・城山など周辺の山を臨む良好な景観に恵まれている。</li> <li>・隣接地に火薬庫、養鶏場などがある。</li> <li>・幹線道路等との接続はなく、現状でここに至るには小倉地区の集落内道路ないし北側から山道を利用する。</li> </ul> |
| C 地 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・山の中腹部東側。</li> <li>・第2期の採石地に予定されている。</li> <li>・埋め戻し後、標高160m、6.4haの平地となることが予想される。</li> <li>・相模川や相模原市を広く展望できる眺望に優れた地域となる可能性がある。</li> </ul>  |
| D 地 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・山の尾根を含むところである。</li> <li>・第3期の採石地に予定されている。</li> <li>・埋め戻し後、標高180m、19.6haの平地となることが予想される。</li> </ul>  |
| E 地 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・山の西側斜面をなしている。</li> <li>・第3期の採石地に予定されている。</li> <li>・埋め戻し後、標高140m、16.2haの平地となることが予想される。</li> </ul>   |

(注) なお、採石後の事業所については、期によって移動が考えられるが、本調査では現在の事業所の位置を想定している。